

審査員の紹介

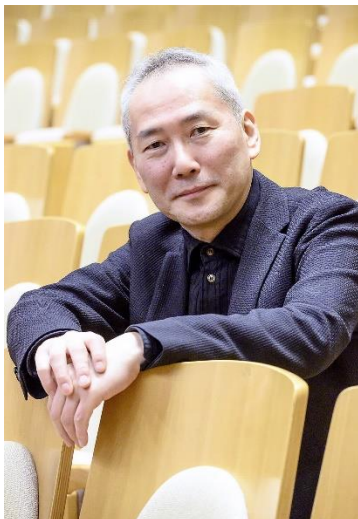
♪大熊崇子



東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。昭和60年度笹川賞合唱曲部門第1位。主な作品として「さくら」、女声合唱組曲『子供時代』、混声合唱組曲『それは待っている！』などがある。また「おかしのすきなまほう使い」は長きにわたって子どもたちに愛唱されている。

2019年度「わたしはこねこ」をはじめ、過去5回NHK全国学校音楽コンクールの課題曲を手掛ける。作曲活動のほか、各種コンクールの審査、音楽祭の講評も務める。現在、東京藝術大学オペラ研究部非常勤講師。日本作曲家協議会会員。

♪寺嶋陸也



東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。

『あん』『グスコブドリの伝記』『ヒト・マル』『末摘花』『ガリレイの生涯』などのオペラのほか、室内楽、合唱曲、邦楽器のための作品など作品多数。

ピアニストとしての内外の演奏家との共演や指揮など活動は多方面にわたり、CDへの録音も多い。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師